

ドナーバンク支援自販機設置の仕組み

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

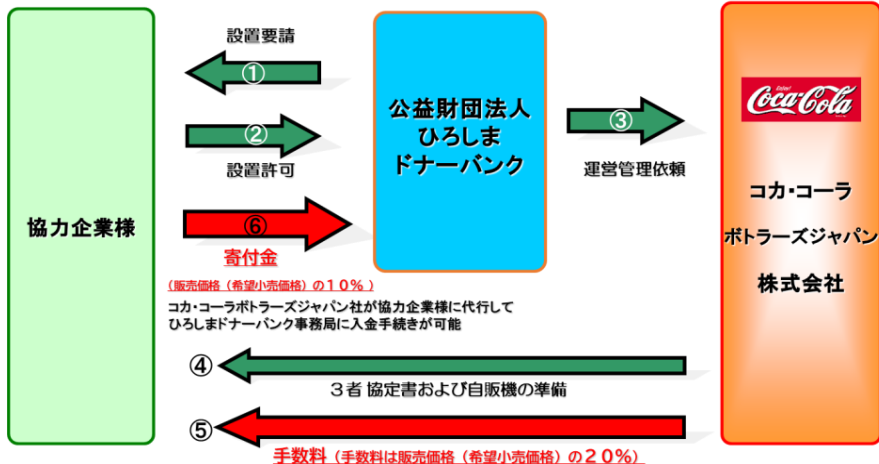
資料1

参考

【例：販売手数料の20%を10%ずつに分けた場合】

(寄付金の割合は設置主様のご意向により決定されます)

← 設置・事務手続き等の流れ
← 手数料・寄付金の流れ



ドナーバンク支援自販機設置までの流れ

資料2

設置までの流れ



- ① 自販機サイズの確認
- ② 商品内容の相談

- ◆設置場所により、協定が3者で行えない場合があります。
- ◆公共の道路等には設置できない場合があります。
- ◆自動販売機設置に伴う電気代はご負担いただきます。(電気代の目安 1,000~1,500円 / 1ヵ月)

〈解説〉

～仕組みについて～

解説の図のように、ドナーバンク支援自販機の設置は、「協力企業(設置主)」、「ドナーバンク」、「コカ・コーラ」の3者で協定書を締結し運用されます。

設置、事務手続きの流れが「緑の矢印①~④」、手数料、寄付金の流れが「赤の矢印⑤⑥」となります。詳しくは、「設置までの流れ」で説明します。

～設置までの流れ～

まず、図①自販機の設置が決まったら、次に、図②自販機の設置場所、自販機サイズ、商品内容の打合せを行う。次に、図③自販機設置のラッピング等の準備を進める。

図④で協定書(3者=設置主、ドナーバンク、コカ・コーラ)の締結販売手数料と寄付金割合の決定を行う。

例えば、

～設置された自動販売機の「販売手数料20%」「寄付10%」と設定された場合～販売実績が20,000円/月の場合、

20%の販売手数料は=4,000円 となり、

⇒設置主=2,000円(10%)

⇒バンク=2,000円(10%)となり、それぞれの受取額となります。

ちなみに、

※販売手数料からの寄付割合は、設置主の意向により変動することが出来ます。

但し、

※自販機の電気代1,000円~1,500円/月の負担は設置主が負うこと。が条件となります。

～販売手数料と寄付金の入金方法について～

販売手数料は、

「設置主から直接振込を行う方法」として、

まず、図⑦コカ・コーラから販売手数料20%が設置主に入金される。

続いて図⑧自販機設置主はバンクへ寄付10%の入金を行う。

…矢印⑦(赤)の流れとなります。

また、設置主の事務の手間を軽減できるよう

「コカ・コーラに代行してもらう方法」…矢印(橙)があります。

さらには、図⑨寄付金に対して、

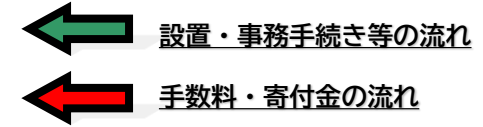
バンクから「領収書」と「税額控除証明書」が発行される。⇒税金対策になる

以上、ドナーバンク支援自販機の設置に協力することで、アイバンクのデザインしたラッピングは「ポスター的要素」があり、多くの方々に献眼への取り組みを少しでもご理解いただく機会となります。

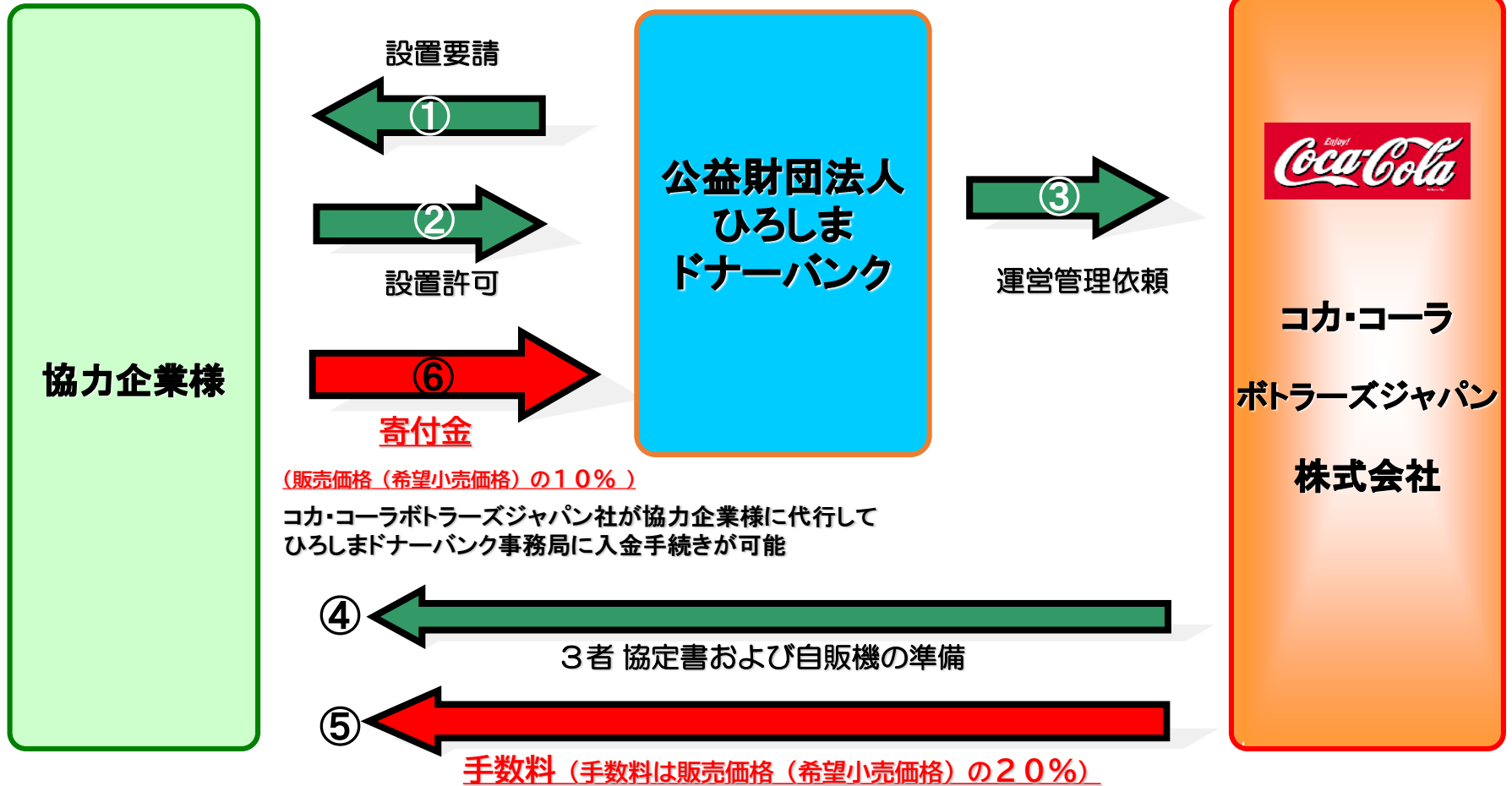
また、実際にドリンクを購入される毎にドナーバンクの推進活動への寄付として協力することとなります。

ドナーバンク支援自販機設置の仕組み

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社



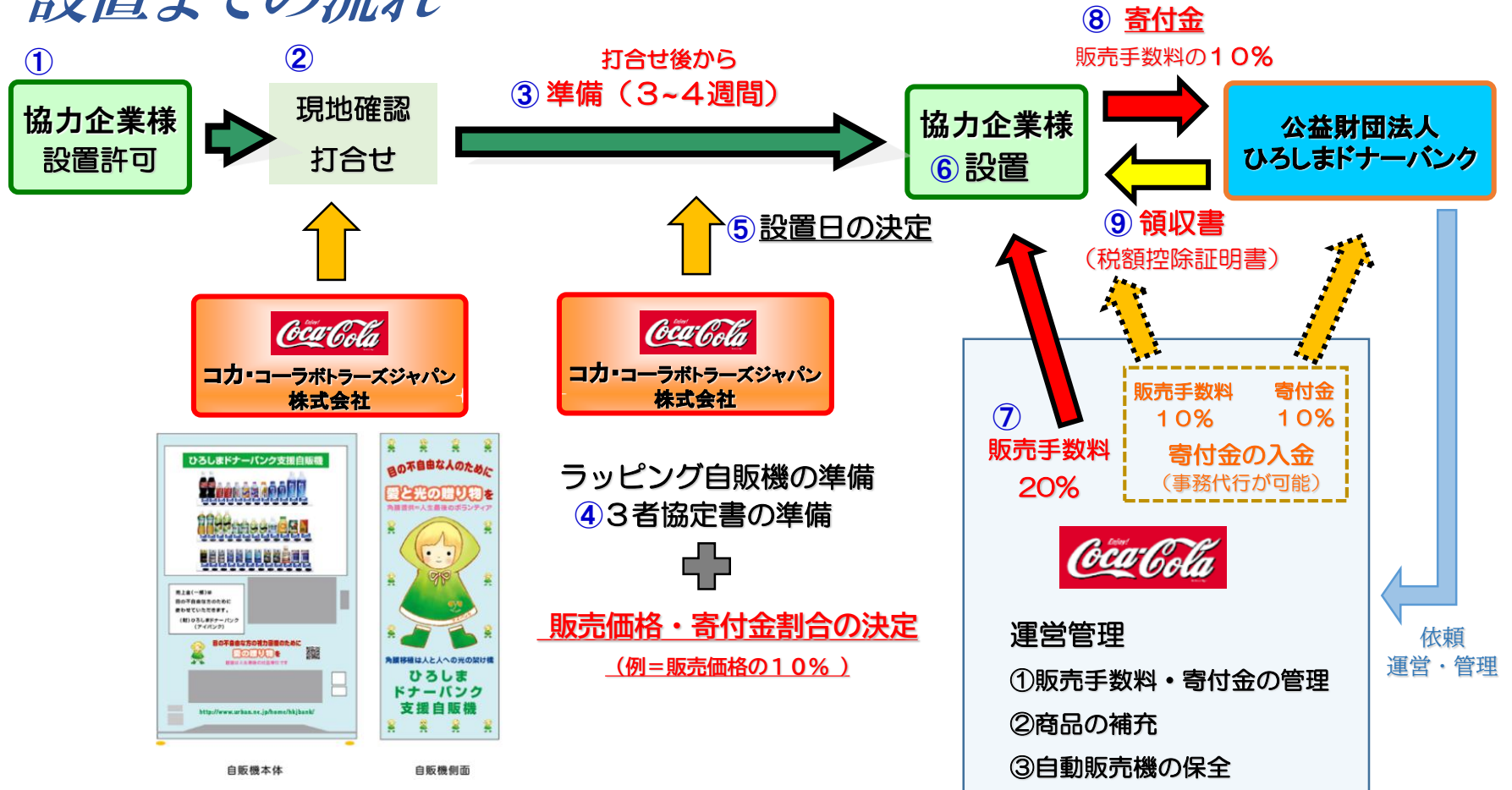
【例：販売手数料の20%を10%ずつに分けた場合】
(寄付金の割合は設置主様のご意向により決定されます)



ドナーバンク支援自販機設置までの流れ

資料2

設置までの流れ



- ① 自販機サイズの確認
- ② 商品内容の相談

- ◆設置場所により、協定が3者で行えない場合があります。
- ◆公共の道路等には設置できない場合があります。
- ◆自動販売機設置に伴う電気代はご負担いただきます。
(電気代の目安 1,000~1,500円 / 1ヵ月)

ドナーバンク支援自販機設置

コカ・コーラ様以外の飲料メーカー様の場合

ドナーバンク支援自販機は、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)との専属契約となっています。

その他飲料メーカー様との契約は出来ません。

左記の条件を満たしたうえで、設置主様とドナーバンクの「2者間」での協定を締結します。

ドナーバンク支援自販機として設置する条件

- ① 協定書の締結
- ② 支援自販機であること
の表示
(ラッピング・ポスター等は設置主様のご負担となります)

ドナーバンク支援自販機の設置趣意

- 移植医療への普及啓発を行う「ポスター的要素」
- 移植医療の推進活動への寄付

【例：販売手数料の20%を10%ずつに分けた場合】

(寄付金の割合は設置主様のご意向により決定されます)

